

# 感染症患者発生情報 (月報)

## 埼玉県内情報 8月 (2024年)

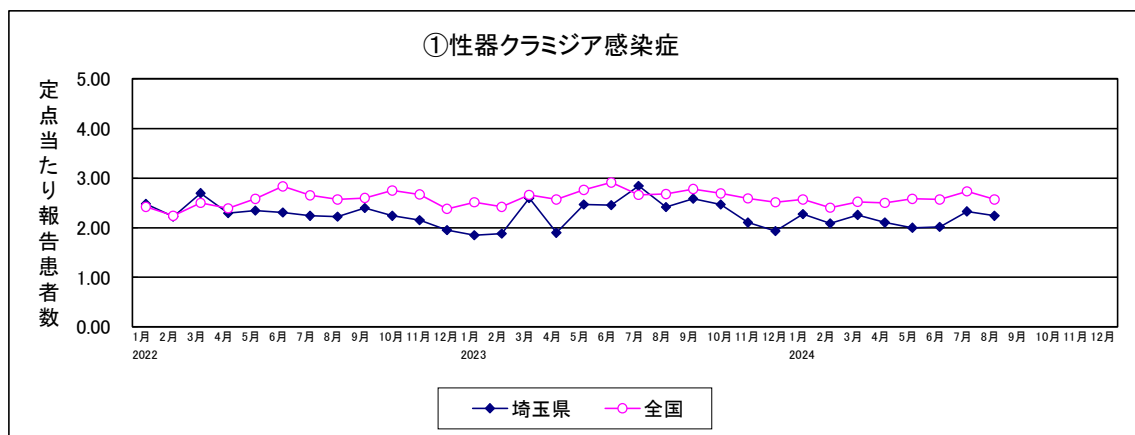
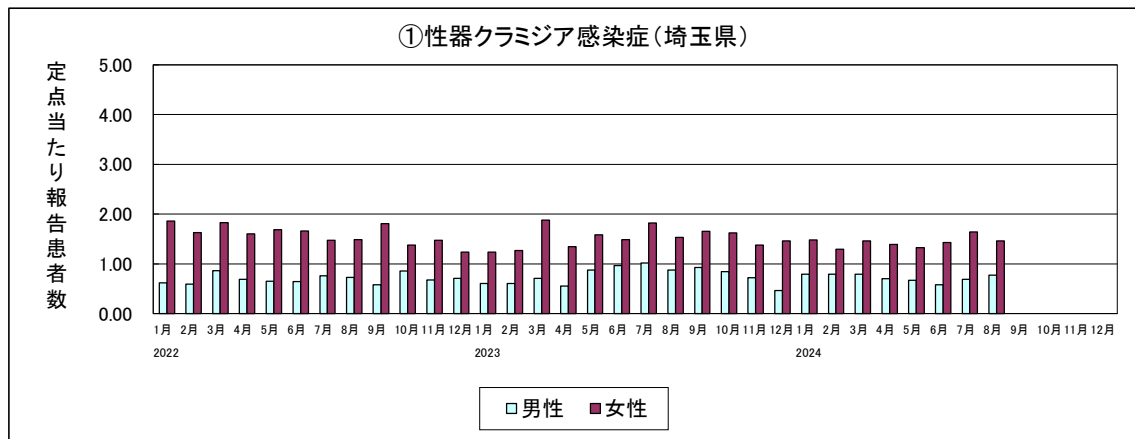
### 8月の要点

前月と比較して定点当たり報告患者数が増加した疾患は、尖圭コンジローマ、淋菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症であった。

### 1. 性感染症 (STD)

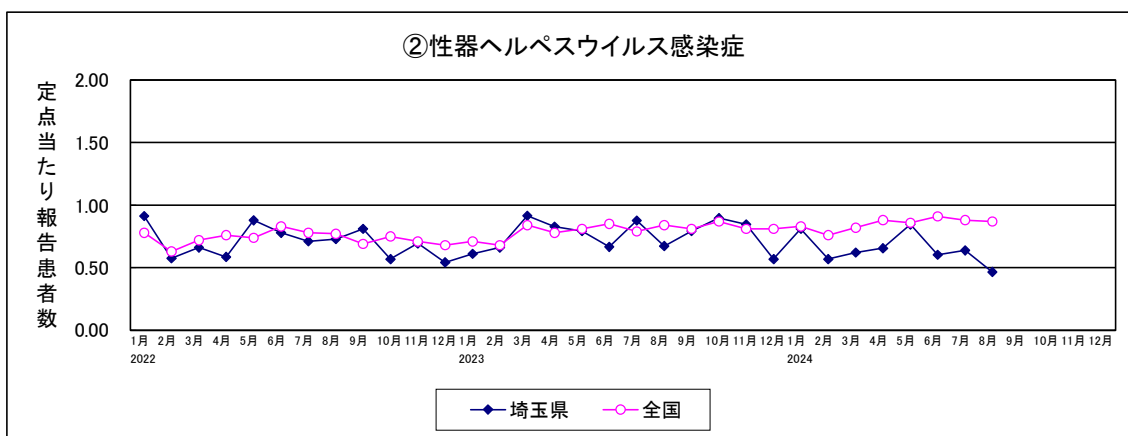
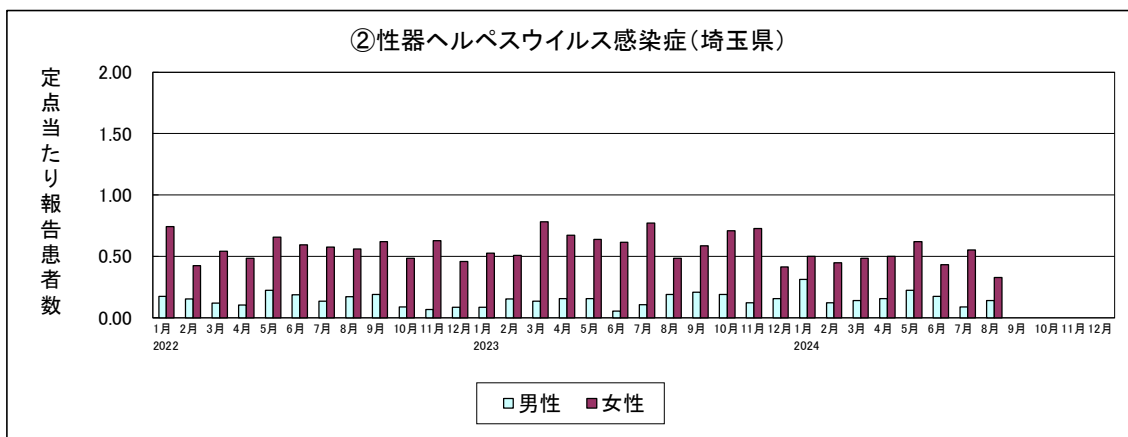
#### ① 性器クラミジア感染症

8月の報告患者数は、男性45人、女性85人の計130人であった。男性の報告患者の最も多い年齢階級は、20～24歳で12人であった。女性の報告患者の多い年齢階級は、20～24歳で29人、25～29歳で22人であった。定点当たり報告患者数は、7月に比べ0.09減少した。



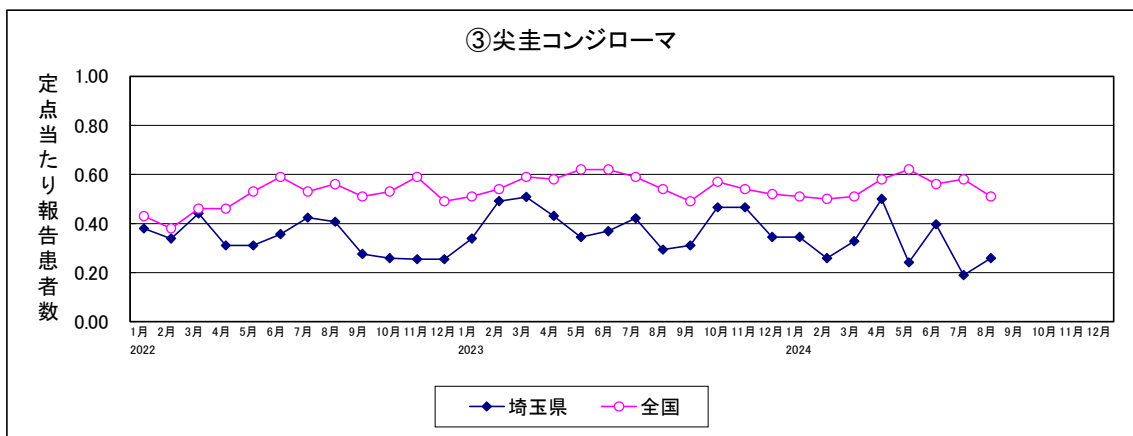
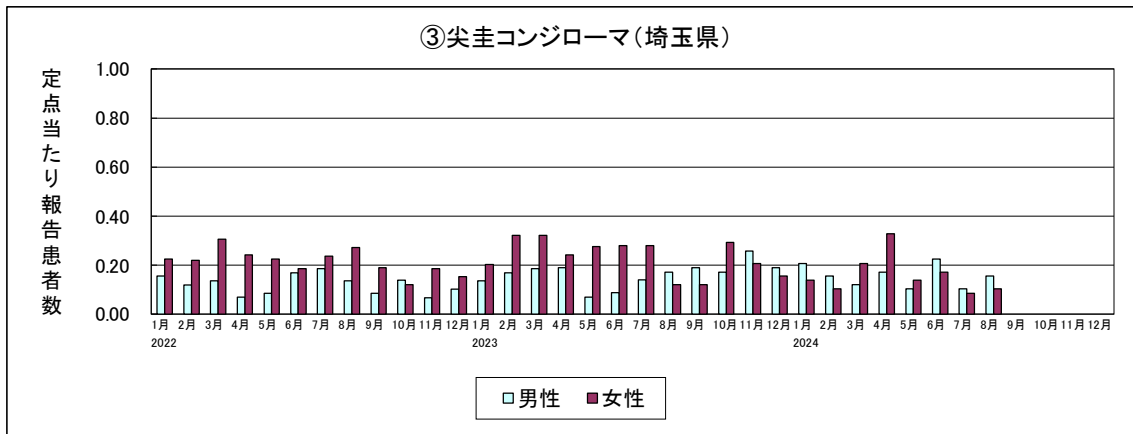
## ② 性器ヘルペスウイルス感染症

8月の報告患者数は、男性8人、女性19人の計27人であった。男性の報告患者の年齢階級は、35～39歳で4人、25～29歳、30～34歳、40～44歳及び45～49歳で各1人であった。女性の報告患者の最も多い年齢階級は、20～24歳で5人であった。定点当たり報告患者数は、7月に比べ0.17減少した。



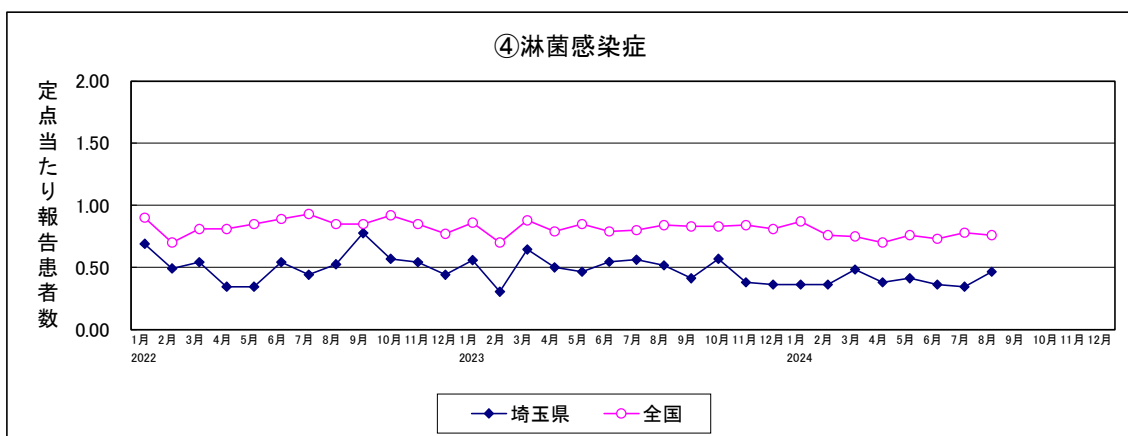
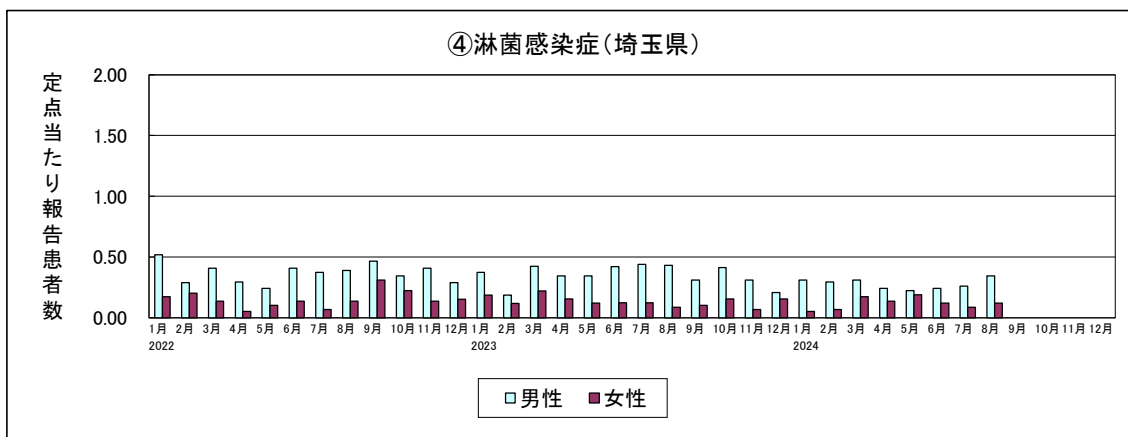
### ③ 尖圭コンジローマ

8月の報告患者数は、男性9人、女性6人の計15人であった。男性の報告患者の年齢階級は、20～24歳、35～39歳及び55～59歳で各2人、25～29歳、30～34歳及び40～44歳で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、30～34歳で3人、20～24歳で2人、40～44歳で1人であった。定点当たり報告患者数は、7月に比べ0.07増加した。



#### ④ 淋菌感染症

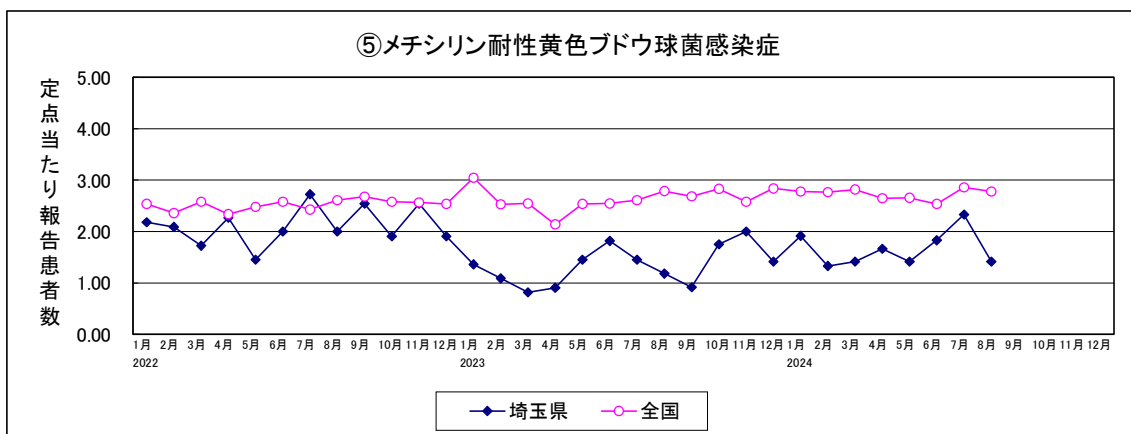
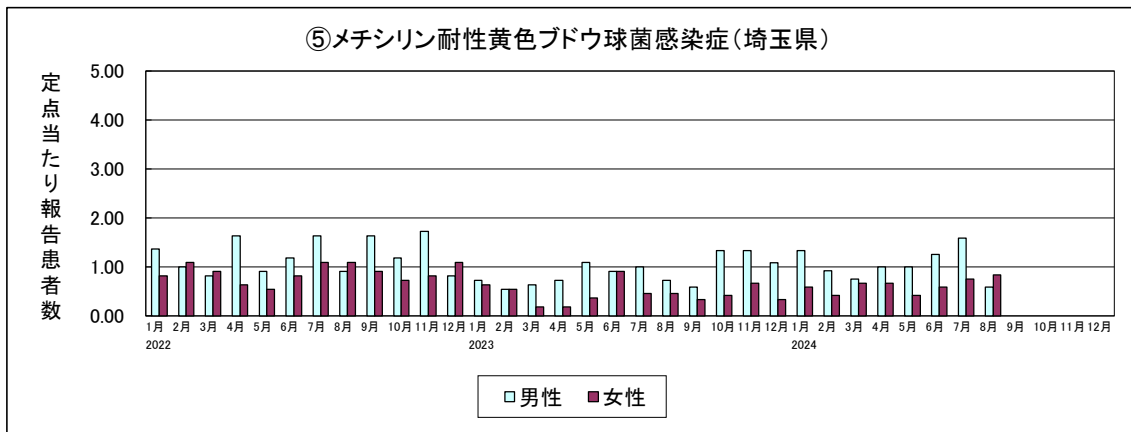
8月の報告患者数は、男性20人、女性7人の計27人であった。男性の報告患者の多い年齢階級は、40～44歳で5人、30～34歳で4人であった。女性の報告患者の年齢階級は、20～24歳で4人、15～19歳で2人、55～59歳で1人であった。定点当たり報告患者数は、7月に比べ0.13増加した。



## 2. その他の感染症

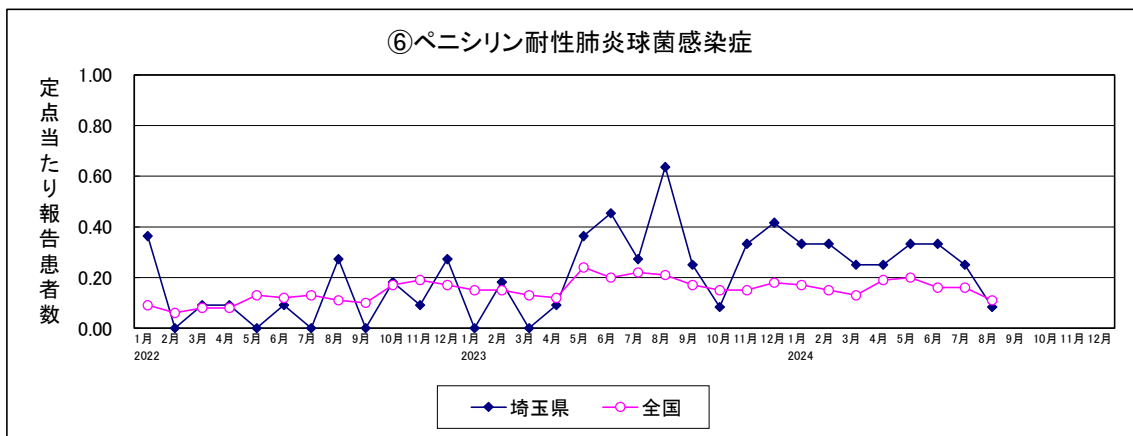
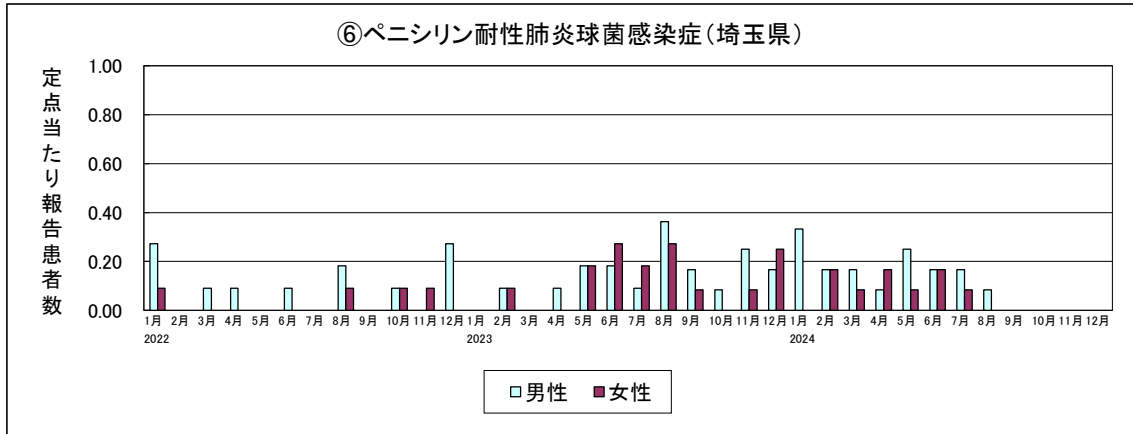
### ⑤ メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

8月の報告患者数は、男性7人、女性10人の計17人であった。男性の報告患者の年齢階級は、70歳以上で3人、1～4歳で2人、50～54歳及び65～69歳で各1人であった。女性の報告患者の最も多い年齢階級は、70歳以上で6人であった。定点当たり報告患者数は、7月に比べ0.91減少した。



⑥ ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

8月の報告患者数は、70歳以上の男性1人であった。定点当たり報告患者数は、7月に比べ0.17減少した。



⑦ 薬剤耐性緑膿菌感染症

8月の報告患者数は、70歳以上の男性1人であった。定点当たり報告患者数は、7月に比べ0.08増加した。

